



子育てを楽しもう

「イクメン」 ・パパは子育てがんばってます・

「イクメン」は「育児をする男性達(men)」の略だそうです。厚労省は“イクメンとは、子育てを楽しみ、自分自身も成長する男のこと”をコンセプトに平成22年にイクメンプロジェクトサイトを開設しました。そしていくつかの県では母子手帳ならぬ“父子手帳”が作製されました。

先週の日曜日いつもの通り子どもの館の子育て相談に出かけましたが、ボールプール遊びの順番の列に並ぶ“イクメン”の多さに驚きました。一方ママ達はテーブルを囲んでママ友トークで盛り上がっていました。子どもの館に通い始めて4年になりますが、イクメンパパが確実に増加している状況をはじめて目の当たりにし時代の変化を実感しました。

父親が育児に参加することは、母親以外のヒトの存在を知ることになる点で子どもにとっては非常にプラスになります。ただ心配なのは、母親や父親にとって育児が楽しく、自分自身の成長につながると思える様な環境の整備が不十分なことです。子どもの視点を無視して女性の社会進出とイクメンの勧めがかけ声だけになれば、不幸になるのは子ども達です。子ども達のための支援の拡大を切に願っています。

子どもの館 子育て相談医 廣澤 元彦(市立医療センター名誉院長)

原先生のお口のはなし(3)



～歯と口の健康週間(6月4～10日)
【健康は食から、歯から、元気から】

「6月4日虫歯予防デー」は「6(む)4(し)」にちなみ1928年に誕生したといわれています。2013年からは、「健康は食から歯から元気から」を標語とし「歯と口の健康週間」となりました。

口は「食べる」「話をする」「呼吸をする」など生きていく上で大切な働きをします。こどものときから口の機能が十分に発揮できるように気をつけ、「いつの時にも食べる楽しみを持ち続けましょう。」



キッズハウス 7月スケジュール

- らくがきタイム
10:00～16:00
- お楽しみタイム(平日のみ)
13:00～
- 個別子育て相談(小児科医)
3日(木)・27日(日)13:00～15:00
- 子育て勉強会(小児救急看護認定看護師)
テーマ「食中毒・嘔吐・下痢」
10日(木)14:00～15:00
- 子どもとママのお口の相談(歯科医)
15日(火)13:30～15:30
- 手作りおやつ試食会(食生活改善推進員協議会)
メニュー「豆腐白玉アラモード」各回50食
20日(日)①12:30 ②14:30
- わくわくタイム
18日(金)13:30～
- 栄養相談会(栄養士)&子育て相談(保育士)
24日(木)13:00～16:00

みんなで笑顔の子育て!

6月8日(日)、わらべの日「赤ちゃん同窓会 11~13期大集合!」が開催されました。

今回は日本初! ベビーダンスインストラクター夫婦の森本ご夫妻と一緒に「パパ&ママの講座~抱っこでハッピーベビーダンス」を体験しました。参加したパパやママは心地良い汗を流し、赤ちゃんは心地良い眠りについていました。



卒乳や離乳食、いろいろなお話が聞けたようです。



真剣な眼差しで講習に臨むパパやママ。



今回もたくさんのパパとママが参加してくれました。



交流タイムではパパたちの子育て談もたくさん聞けました。



今から生えてくる乳歯のケアについての相談も。

スタッフコラム

じゅじゅとした梅雨も、もうすぐ終わろうとしています。

そして、暑い夏がやってきますね。キッズハウスの夏は、子どもたち大にぎわいて、7月・8月は毎日が日曜日のお昼の1時から「あたのしみタイム」が始まります。皆さんは参加されたことはありますか? たたみのコーナーで、スタッフが手遊びや絵本の読み聞かせなどを行ない、みんなで楽しく過ごします。10分程ですが、夏休み中は元気エネルギーのたまった子どもたちで、マイクを使わないと声が届かないくらいの大盛況です。子ども達と飛んだり、はねたり、声を出したりと、何があるかはその日のお楽しみ。

夏休みが待ち遠しい子どもたちですが、子ども達と毎日一緒に過ごすパパやママには大変な季節かもしれない。疲れた時には、キッズハウスと一緒に「お楽しみタイム」に参加して、元気エネルギーを満タンにしてください。

お待ちしております。

北九州市立 子どもの館

開館時間 10:00~19:00
休館日 7月2日・16日
キッズハウス(未就学児とその保護者)入場料大人200円・小人50円(1歳未満は無料)

子どもの館では、楽しいイベントがたくさん! HPやイベントカレンダーなどでお知らせしています。都合により、イベントの内容・休館日は変更することがあります。詳しくはお電話でお問い合わせください。